

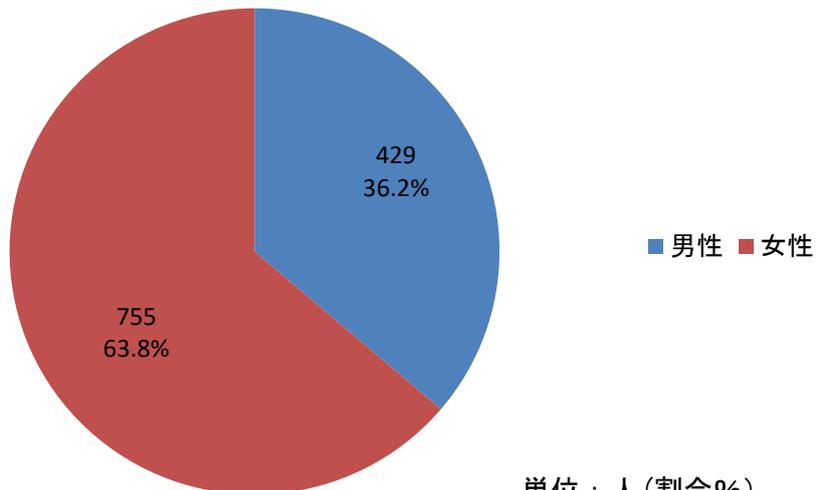
第10回eモニターアンケート「多文化共生について」

実施期間
回答数

令和2年11月30日 ~
1184 人

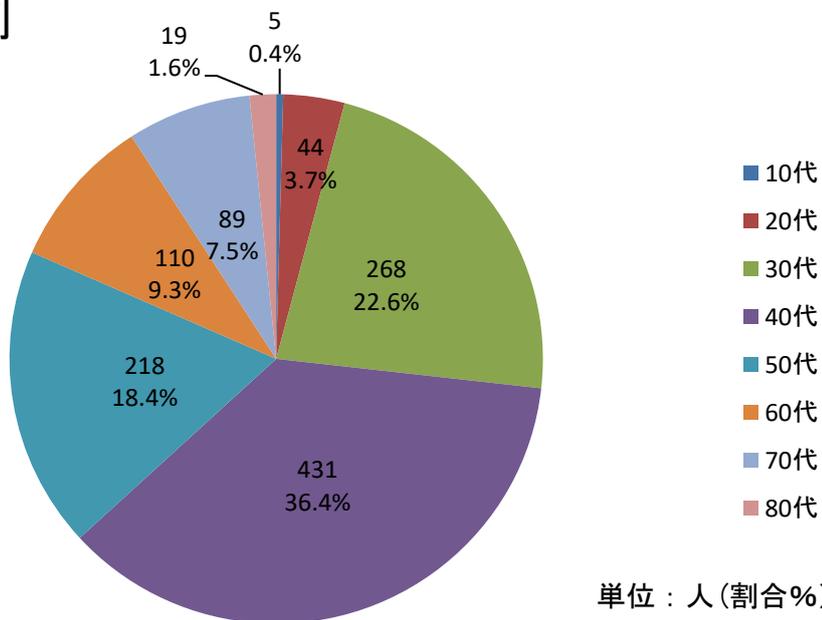
令和2年12月7日

性別



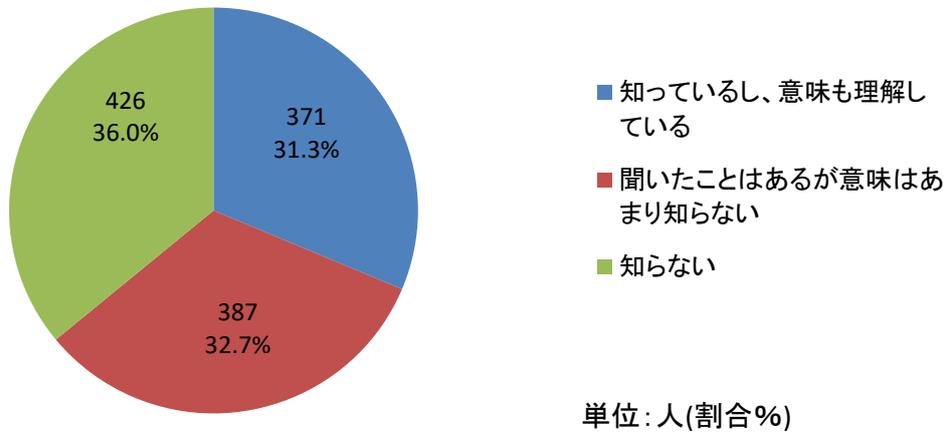
単位：人(割合%)

世代別

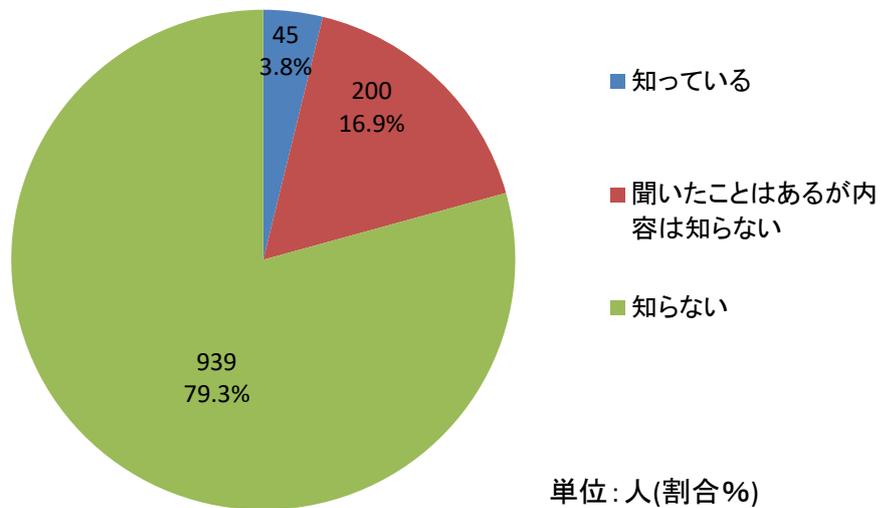


単位：人(割合%)

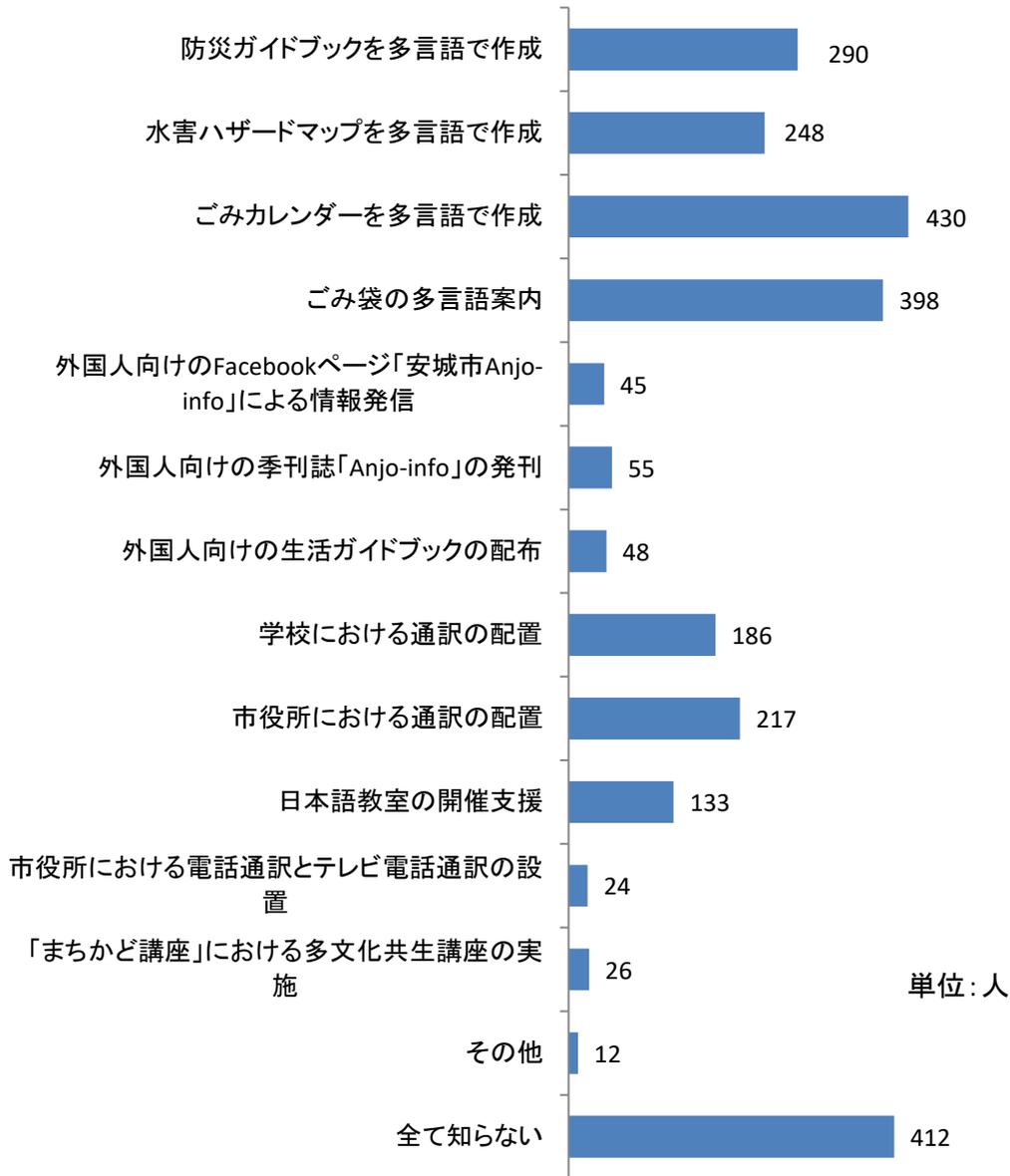
問1：「多文化共生」について



問2：第2次安城市多文化共生プランについて



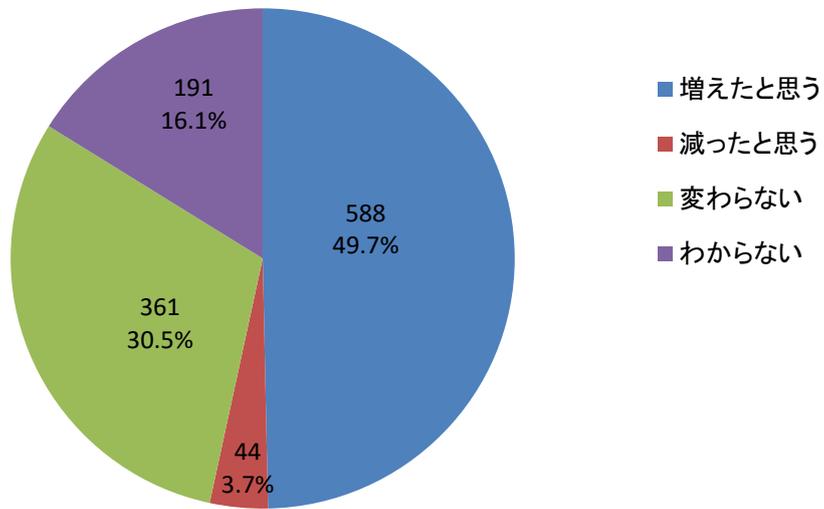
問3：安城市の「多文化共生」に関する取組みで知っているもの（複数回答）



【主なその他意見】

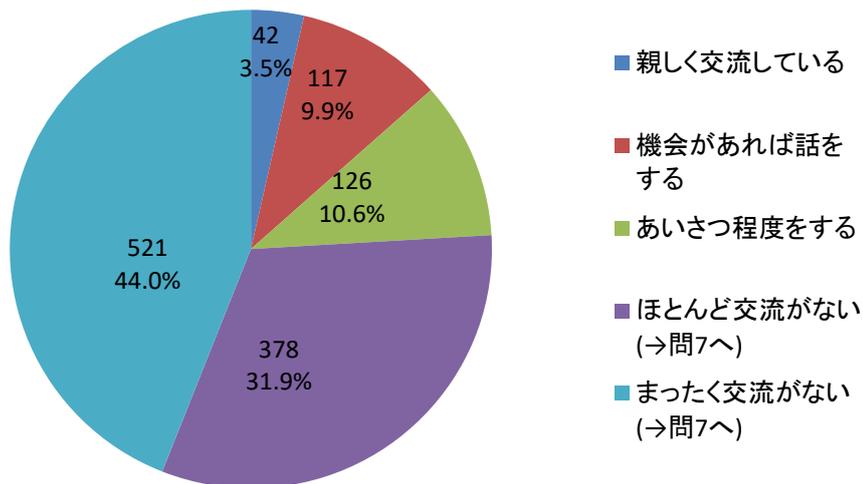
- ・広報あんじょうの多言語ページ
- ・ピッチエフエムの市からのお知らせの多言語

問4：周囲の外国人住民について



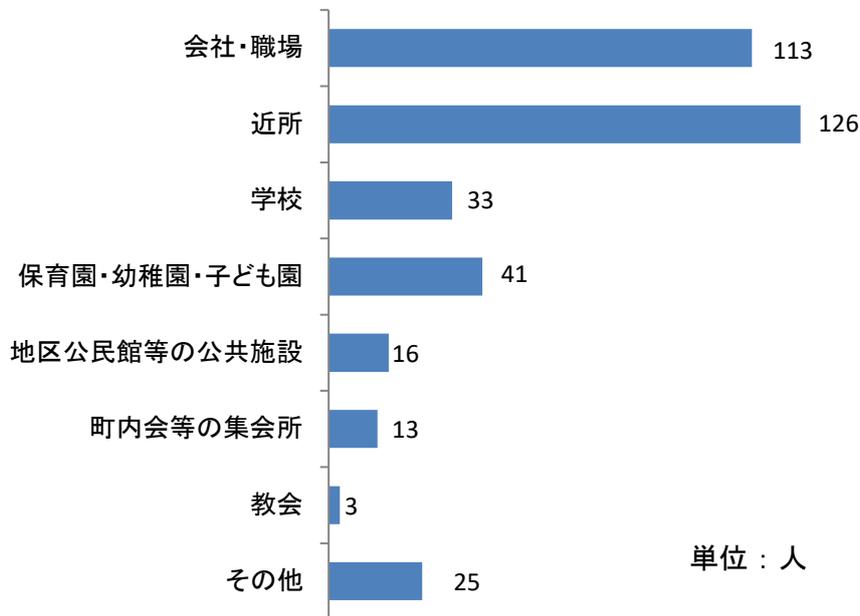
単位：人（割合%）

問5：外国人住民との交流



単位：人（割合%）

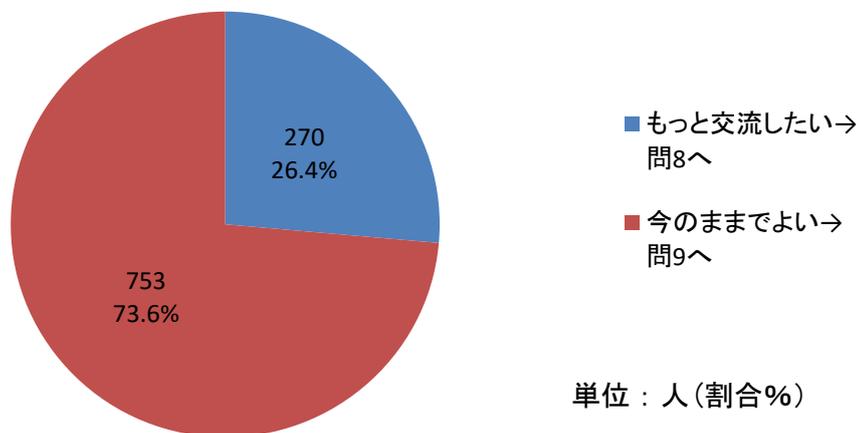
問6：外国人住民との交流の場（複数回答・問5で「親しく交流」「機会があれば話す」「あいさつ程度」と回答した人）



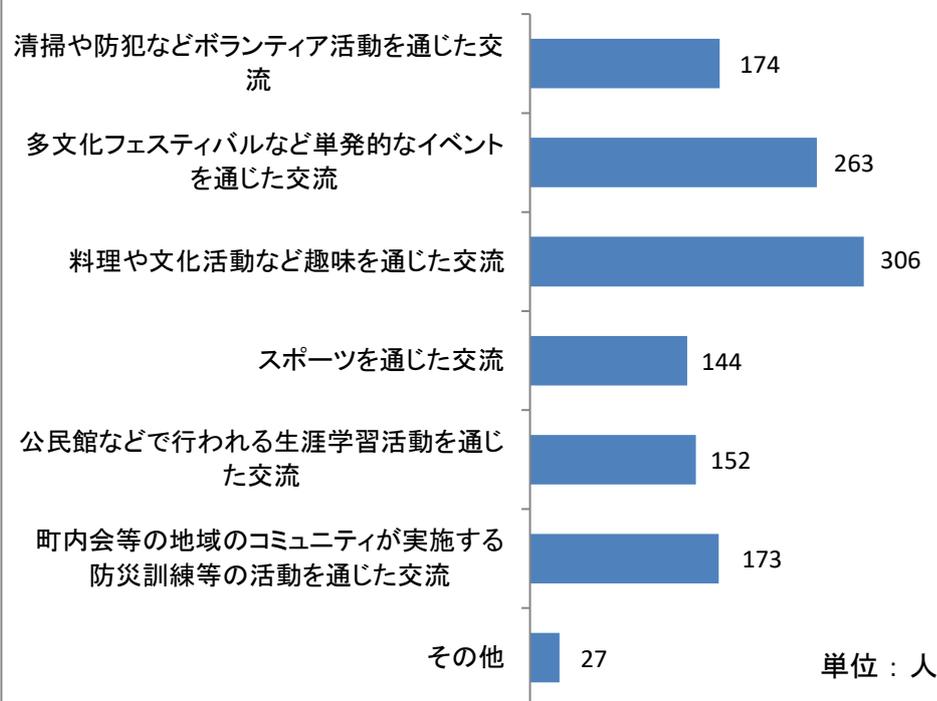
【主なその他意見】

- ・ 飲食店
- ・ 出産のときに病院で知り合った方とLINEなどで交流している
- ・ 同じマンションのエレベーターホール
- ・ facebook
- ・ 公園

問7：外国人住民との交流願望（問5で「ほとんど交流がない」「まったく交流がない」と回答した人）



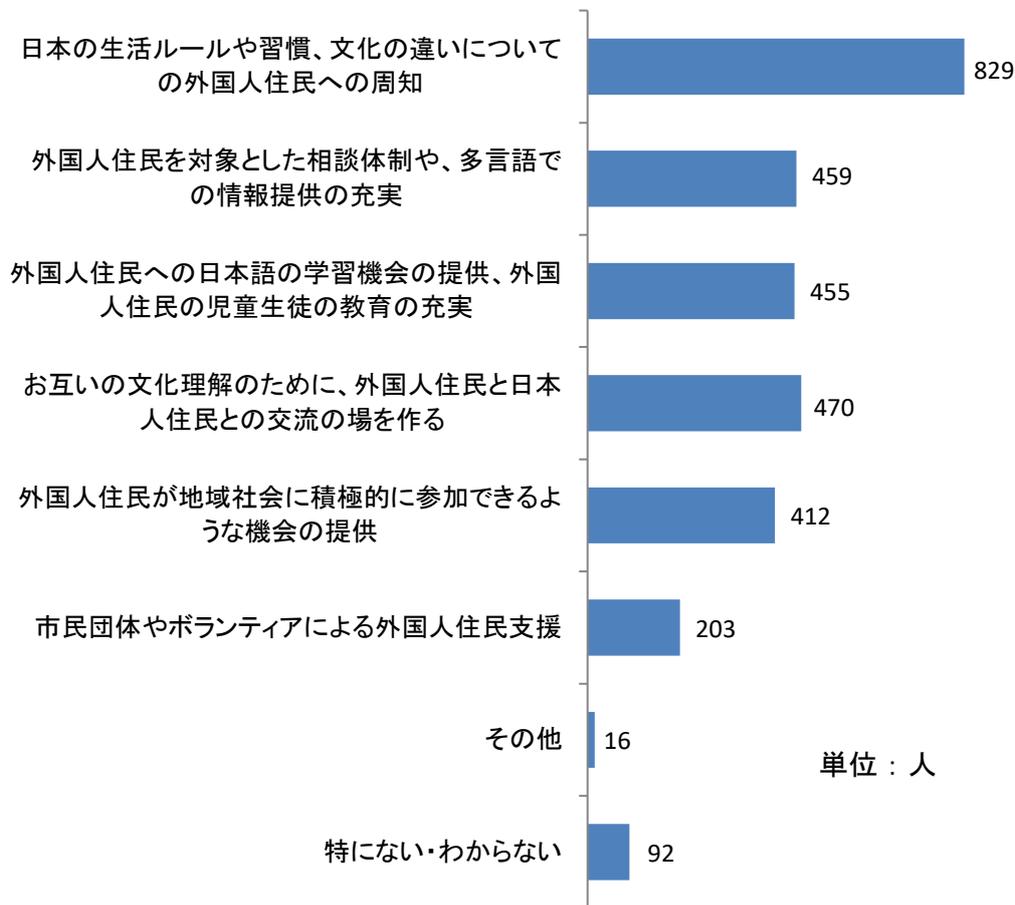
問8：外国人住民との交流で望むもの（複数回答・問7で「今のままでよい」と回答した人を除く）



【主なその他意見】

- ・ 母国語を教えて貰いたい
- ・ 語学習得のための先生になってもらいたい
- ・ お茶会
- ・ ごく普通に子供の親同士としての交流
- ・ 子供のコミュニケーションを高める交流
- ・ 安城国際交流協会の活動

問9：国籍に関わらず暮らしやすい社会を目指すのに必要なこと（複数回答）



【主なその他意見】

- ・外国人コミュニティなどが閉鎖的にならないように役所からの呼びかけは必要かもしれない。
- ・世界の生活ルールや習慣、文化の違いについての安城市民への周知
- ・対外国人ではなく、対日本人へのアクションを起こす。例えば、該当する国のお祭りを小規模でいいから開催し、日本人に参加してもらう。ただ会話するだけの交流の場を設けても意味がない。今は無理だが、各々で郷土料理を持ち寄って交流する。
- ・日本という外国に来る以上、その国の習慣、文化、言葉等を事前に学習することは最低限のマナーではないでしょうか。受け入れ側の我々が積極的に歩み寄る必要があるのでしょうか。もちろん不足している情報があれば周知すべきだが、自ら社会に溶け込む行動をすべきであると考えます。
- ・子供同士の交流を通じた交流拡大

問10 多文化共生に関する自由意見（抜粋）

我が子の小学校でも常に外国籍の子もは一定数いると感じます。子どもや将来の地域の事を想像すると、この子どもたちに速やかに日本語教育の場を与えてほしいと思います。
文化の違いはもちろんです、何よりコミュニケーションが取れない事が多文化共生には難しいのではないかと思います。日本語はもとより、外国人の生徒は算数などの学習面で遅れがちなようです。長い目で見るとそういった所から社会のほころびが出てくるような気がします。コミュニケーションと学習支援が必要ではないかと思います。
知り合った方は送られてくる書類の意味がわからなかったり、お子さんの宿題でわからない時に、聞いてきたりということがあります。日本語がわからずに困ってることもあるようなので、市民レベルですがそういった方達を助けることができればいいと思います。
外国人が日本語を少しでも覚えようとする姿勢がもっとあってもいいと思う。
会社に技能実習生がいるので交流はあるが、なかなか日本語が上達しないのが気になる。働いている本人は職場で日本語を使う機会もあるが、その奥さんとなると、なかなか日本語に触れる機会が無いのかなと思う。気軽に参加出来る日本語教室があれば良いと思う。
職場では外国人と働くことが一般的です。しかし普段の生活ではなかなか機会がないです。自宅の周囲の方はおそらく日本語と英語が話せないで意思疎通を難しくしています。
若い時ならそう思うかもしれませんが。シニア世代になり、逢ったら挨拶それだけでいいです。
多文化共生の文字が難しいというかピンとこない
理想と現実があるので、なかなか難しい。どの地区にどんな国の人がどれくらいいるのか、勤務しているのか知りたい。広報あじょうで毎月頑張っている市内在住の外国人紹介などして、生活で困っていること、嫌だった経験等を発信してほしいです。相手の立場からみた安城市、市民はどうか、どうしてほしいのか知りたいです。
安城市は一般的に言えば外国人の住みやすい町だと思います。ただ交流を率先して行う人がいる反面、外国人に抵抗がある人がいるのも事実、本当はそういう人達を啓蒙することで外国人が住みやすくなると思います。
ショッピングセンターや公園で多くの外国人の方と会います。しかし言葉を交わすこともありません。機会があれば交流してみたいと思います。
地域によっては外国人が多い町がありますが、ほとんどいない町に住んでいると恐怖を感じることもあるので、何かしらの交流機会があっても良いかと思います。
外国人住民と交流したいので、市内でのボランティア活動の情報が欲しい。
普段、周囲には外国人と思われる人がいないので、ほとんど交流が無い。
おそらく、想像以上に外国人の方が住んでいるとは思いますが、不思議と私が利用する公共施設（図書館、公民館など）ではなかなかお見かけしません。彼らのコミュニティが作られているのでしょうか、日本人である我々がよく集まる場所にもっと入ってこられるような手ほどきが必要な気がしています。それは、市民団体やボランティアさんたちに頼ることになるのかもしれませんが。同じ安城市民として、公の場で一緒に過ごす機会が増えることを期待しています。
個人的には海外生活経験もあり外国人との交流は大好きですが、日本人同士でもわざわざ交流したいと思わないのに、外国人だからといって地域社会に参加しろ、というのは無理な話と思う。お互いに人種区別なく普通に暮らして、困った時にも区別なく支援がされたいのかな、と思う。
私は特定の宗教を信仰しているわけではないし、絶対に譲れない考えや習慣は無いが、外国人だけでなく日本人にも他の人では考えられないような行動をしたり、変わった意見を持つ人もいます。私たちはそれらを否定する権利は無いが、どうしても偏見を持ってしまう。普通の人とは違うからと言って無理矢理変えさせようとはせずに、そのような民族や文化があるということを認めるべきである。日本人と外国人が交流を持つ機会を設けて、それぞれの違いを説明できると良いと思う。
普段あまり交流がないのが、やや残念です。
海外に家族で生活をした経験から、地元の方々との交流の大切さや助けてもらった事の有り難さは身にしみてよく分かります。とはいえ、外国人にコミュニティに自ら入れというのも酷なので、やはり受け入れ側の地元市民からの働きかけが肝要と思います。
相互理解を深めるための努力を住民がするべきだと思うが、どうしても壁を作ってしまう。排除ではなくて共生するべきだと思うが、自分を含めて日本人がよそ者扱いしてしまう。いけないとは思っているんですが。
外国人同士でコミュニティを作り、こもるので関わりづらい
外国の方は、同じ国同士の人と固まって行動していて、なかなか日本の社会に入っていない感じだ。信頼関係を築いて、交流するに至るのにかなりの努力と時間が必要であると思う。

このコロナ禍では、難しいと思いますが、その国の料理教室とかあったら、参加してみたいです
外国人が増えている話を聞きますが、あまりと言うよりほとんど会いません。色んな国の人と活動する事は興味があります。
身近な交流から徐々に深化した取り組みに発展させて、肩の凝らない関係に導く様にしたいと思います。コロナウイルスで生活基盤が大きく変わっており、お互いなかなか難しいとは思いますが。
周囲に外国人が住んでいたとしても、なかなか交流する機会がないです。ですが、現在日本で近所との付き合いもないので、それに関しても仕方のないことなのかなと感じました。
国際化は止められないので、住みやすくなるように、多文化交流・相互の理解を進めて、住みやすい安城市にしてください。
近所に外国の方が住んでいます。たまにゴミの出し方が間違っている時があるのですが、安城市のルール・文化を理解してもらうのは、誰か教えてあげる人がいないとなかなか難しいと感じます。
共生の為の基本ルール・文化を教える講座を運転免許試験場のように市役所で定期的に行って欲しいです。ルール・文化がわからないと地域住民に小さな不満がたまり、相互理解の障害になります。特にごみ出しルール・文化、自転車の乗り方と基本的な交通ルール・文化、災害非難方法を日本語がわからなくても動画を見てもらうだけでもいいと思います。
共存というよりはお互いが黙認、という方が合っているのではないかなと思います。余分な事にはお互い口を出さない、それが平和を保つ秘訣かなと…。文化も何もかも違うし、分かり合うというよりはお互いの思考や文化を受け入れる心があればそれで良いのかなと思います。
考え方はよいと思うが外国人が増えることは好ましくない。治安の面とか生活習慣の違いがトラブルになりやすいから。
結構乱暴な運転をする外国人の方も多く、怖い思いをした事があるので、その辺が改善されるといいなと思います。
外国に住む場合、現地のルール・文化や生活習慣、宗教や文化等の理解に取り組むことが重要であると思う。日本に住む外国人もそうあって欲しい。
多文化共生を掲げ親交を深めるのは問題ないと思うが、あくまでも外国人住人が日本文化に馴染むという方向性を保った上で行くべきだと思う。日本固有、安城固有の文化を外国人に合わせて変化させるような行為は容易に行うべきではないし、安易に迎合するような行為は、ひいては地域の魅力を失わせることを十二分に理解した上で慎重に行うべきと考える。
習慣の違いがありますが、日本で暮らすルール・文化は知ってほしいと思いますが、やはり言葉の壁はあると思う。日本語は難しいので、解りやすい記号とか言葉があったらいいと思います。
文化が違うので、音などに対する感受性が違いトラブルの元になっている気がしています。お互いの理解が必要とは思いますが難しいですね。日本人同士でも難しいので。
偏見はよくないが、ごみ出しのマナーや規則が守れていないのは外国人か？とってしまう（実際、家の前の歩道でポイ捨てを複数回見たことがあるため）また、集団でいるとなんとなく怖いと思ってしまう。あまり関わらないように、と。
トラブルになりやすい事例を伝え注意を促すことで地域とのトラブルが減り、仲良く溶け込むことができるのでは？と感じます。
共存しても、日本のルール・文化、文化は壊さないで欲しい。安全で住みやすい日本を持続するためにも多文化の方々への理解を求めるとあります。
日本の文化を理解して、自分たちの文化を重要視するのではなく、こちらに合わせてほしい。断食の時に、夜中に外で歌って騒ぐとかされると迷惑だし、多人数で住んでいるのか、夜中でも外で大声で話すので、目が覚めてしまう。どんなにこちらが努力しても相容れないものがある。
日本のルール・文化や習慣等を外国人に周知することも大切だが、日本人もそれぞれの外国人の習慣等を勉強する機会が必要だと思います。日本人同志でも言えることですが、どんなことなら無理なく歩み寄れるのか、お互いどうして欲しいのかよくよく話し合うことが必要かと思えます。
文化の違いからか、ゴミの分別ができておらず、ゴミの山ができています。そのせいで外国人は！という印象ができています。ルール・文化を守ることをまずは教えてもらわないと、歩み寄る気持ちになれない。
ルール・文化を守ろうとしてくださる外国人の方が圧倒的に多いが、時々マナーが悪い人もいる。お互い気持ちよく過ごせるよう、お互い関わる際、何か問題や分からないことがある時に、気軽に相談出来る窓口があると助かる。電話やメール相談、公民館など。
異文化の人が増えるのはやぶさかでない時代ですが、治安は守り続けたいです。治安を守るためには、やはり生活ルール・文化やマナーを決め誰もが守れることが基本かと思えます。共同生活なので。個人の個性を重要視すると問題やモメる原因となります。

日本人は外国人に対して抵抗感のある人が多いと思う。偏見も。外国人に日本のマナーや伝統を伝える事も大切だと思うけど、日本人の外国人に対する意識を変えることの方が大事な気がします。
顔見知り程度の外国人が、子供の保育園・小学校の写真をSNSにあげていますが、周りの子供達の顔もしっかり見えてしまっています。保育園・学校では「SNSにあげないで」とお知らせをしていると思いますが、伝わっていないようです。もしくは伝わっていても「言葉がわからない」という口実で逃がっているのか。また、勤務している会社の工場内で撮った写真もあげています。会社のルール・文化は知りませんが、個人情報・機密情報が洩れて、「言葉がわからない・知らなかった」で済まされることのないよう、何か対策をとってほしいです。
当マンションも外国人が2世帯賃貸契約で住んでいるので、特に困っている。ごみカレンダーの多言語記載・ゴミ袋の多言語記載を最低して頂けると助かると思っていました。
多文化共生は良いことと思っています。しかし、日本本来の社会生活の基本も大事にするべきです。何も外国人におもねるのではなく、お互いの文化を知り、理解しあうことではないですか。外国人も日本で生活する以上日本の文化・社会・規範・歴史を理解するように努力してほしい。その場の提供も重要と思います。
安城市で出会う外国人といえば、他人のところにゴミを捨てて行ったり、我が物顔で闊歩してる姿の迷惑な外国人しか見たことがない。無理して交わるつもりはない。外国人が嫌いなわけではないが、常識やルール・文化を守らない外国人とは触れ合うつもりはない。まず、日本にいるなら日本のルール・文化を知るべきである。
色々な国の方が近隣にお住まいです。やはりまずは、ここのルール・文化を守って欲しい。(これは国籍には関係なく全ての人にですが)特に気になるのはゴミ出しのマナー。市の方でもゴミ出し場に看板をつけるなど、もっと踏み込んでやってほしい。黄色の袋に生ゴミ、外国語で書かれた大量の青マスク。掃除当番の度にうんざりしています。また、週末になるとお友だちの家と行き来しているようです。外国語の大きな声が長時間聞こえてきます。コロナのこともあり気分のいいものではありません。
マンションに居住していますが、特にゴミの出し方について内容が多すぎて全て理解されている方が全くいないです。特にゴミ(ペットボトルや電球など)の出し方がわからなく、ビン、缶のかごにペットボトルを、危険物のかごに電球や蛍光灯等を出されていて仕分けするのが大変です。特にこの辺りのゴミの仕訳を周知していただけるようにして欲しいです。
近所に外国人の集会場所があるが、コロナの今でも集会しているようだったり、外国人が大人数で集まっているのを見たら、感染は大丈夫かと思います。自粛要請の時もそうですが、外国人の出入りが多いため、市役所から適切な判断の連絡をしているのか、見ていて不安です。今後のコロナや災害の時の事を考えて、外国人向けにラインやHPなどで発信を強化するようにして欲しい。
色々なボランティア、団体が活動していると思うが、外国人への情報の周知徹底とボランティア、行政等日本人側の情報共有が大事だと思います。
多文化共生の中に日本もいることを忘れないでほしい。しかし、外国人の方を監視するような社会も良くないと思う。外国人向けの市の情報チラシでも作って居住者に呼びかけしてみてもいい。
災害時やコロナウイルスに関する緊急情報が日本語がわからない方にもきちんと伝わるようご配慮をお願いします。
多言語版のハザードマップや、市の各種案内の冊子があると言うけれど、どこに置いてあるのか知らないの、外国の人にそれを聞かれても教えてあげられない。作っているなら配置場所の案内も一般に周知して欲しい。学校の通訳さんも常駐しているわけではないので、なんとか常駐にしてあげてほしい。
病院などにかかるとき、通訳の方がいないとなかなか通じず、日本語の話せない海外の方は病院にかかるとハードルが高いと思う。翻訳機など小さな診療所にも気軽に受診できる仕組みがあると外国の方も安心だろうと思う。
子供がいる外国人住民は学校を通じて、地域の行事に参加することができると思いますが、技能実習などにより単身で滞在している外国人住民が地域の行事に参加するには、雇用している企業の協力が欠かせないと思いますので、受け入れ企業の取り組みを支援する必要があると思います。
当事者からの意見を聞く機会や仕組みを作ると良い。
なんか怖くて、積極的になれない
特に意見を提案できませんが、この活動内容を知らない市民が多いのでは？
安城市にどの国の外国人が何人いるかを全く知らない。